

目次

第1章 旭川市雪対策基本計画策定に当たって

1 計画策定の趣旨	2
2 計画の位置付けと期間	3
3 計画の見直しに当たって	4

第2章 これまでの主な取組

1 「旭川市新総合雪対策基本計画」での主な取組	6
2 これまでの取組の検証と評価	9

第3章 計画の基本理念と体系

1 基本理念と基本方針	20
2 重点目標	21
3 計画の体系	25

第4章 施策の展開

1 快適な冬期道路ネットワークの確保	30
1-1 安定した除排雪体制の確保	30
（1）企業の除雪事業への参入意欲の促進	30
（2）除雪企業への除雪車両の貸与	31
（3）近郊の雪堆積場の確保	34
（4）次世代への除雪技術の継承	35
1-2 効率的かつ効果的な車道除雪の推進	37
（1）道路機能に応じた除雪水準の設定	37
（2）除雪出動基準の設定	40
（3）除雪管理基準の設定	42
（4）交差点における雪処理の強化	47
（5）除雪作業の管理強化による作業精度の向上	49
（6）除雪センターの強化	50
（7）除雪業務評価制度の充実	51
1-3 歩道・通学路の安全確保	53
（1）歩道除雪路線の選定基準の設定	53

(2) 歩道除雪における出勤基準と管理基準の設定	54
(3) 学校周辺など通学路の安全確保	55
(4) 協働による歩道・学校周辺の防滑	55
1-4 凍結路面对策	57
(1) ロードヒーティングの設置基準の設定	57
(2) ロードヒーティングの更新計画の策定	59
(3) 防滑材の散布	60
1-5 雪処理施設の確保	62
(1) 雪処理施設の配置計画の策定	62
(2) 恒久的な雪処理施設の整備・更新	65
(3) 民間遊休地の活用	66
(4) 流雪溝・消流雪用水導入事業の推進	67
(5) 地域の雪押し場の確保	70
(6) 宅地内の雪処理施設の普及	71
1-6 暴風雪や豪雪への備え	73
(1) 豪雪時除雪体制の構築	73
(2) 暴風雪や地吹雪時の対応	74
(3) 市民や関係機関との情報共有体制の構築	75
(4) 気象情報システム導入の検討	76
(5) 豪雪時における地域除雪活動の検討	77
2 市民協働の推進と除雪マナーの向上	79
2-1 地域総合除雪体制の充実	79
(1) 地域総合除雪体制の推進	79
(2) 除排雪計画における市民参画の推進	81
(3) 地区除雪連絡協議会と地域まちづくり推進協議会との連携	81
2-2 市民協働による地域除雪活動の推進	84
(1) 市民協働による地域除雪活動の推進	84
(2) 地域除雪活動への支援制度の充実	86
(3) 冬みち市民パトロールと冬みちマップの作成	88
(4) 地域除雪活動による雪押し場の確保	90
(5) 地域除雪活動による防滑作業	90
2-3 除雪マナーの向上	92
(1) 戦略的な広報活動の推進	92
(2) 市民意識の啓発活動の推進	93
(3) 警察と連携した道路への雪出しや路上駐車のパトロールによる指導	94

2-4 雪対策における情報発信の推進	97
(1) 市民に分かりやすい表現方法の工夫	97
(2) 誰もが情報を入手できるよう情報媒体の多重化の推進	98
(3) ソーシャルメディアの活用	100
(4) 除雪作業の可視化	101
3 少子高齢社会に対応する雪対策	102
3-1 高齢者等の移動手段の確保	102
(1) 中心市街地における冬期バリアフリーの推進	102
(2) 快適な公共交通機関の確保	103
3-2 除雪の担い手不足の解消	104
(1) 地域除雪活動の推進	104
(2) 自助・共助の機能強化	105
(3) ボランティア育成の推進	106
3-3 除雪弱者への支援制度の推進	108
(1) 除雪弱者への支援制度の推進	108
(2) 利用しやすい支援制度の仕組みづくり	114
4 親雪・利雪・克雪の推進	116
4-1 雪と親しむまちづくり	116
(1) 雪のイベントと冬期観光	116
(2) 雪と親しむスポーツの充実	117
4-2 雪を利用した技術の活用	120
(1) 雪氷冷熱エネルギーの利活用の推進	120
(2) 寒冷地技術開発における研究機関との連携	121
4-3 雪に強いまちづくり	123
(1) 雪に強い住環境の整備	123
(2) 冬期バリアフリー対策	126

第5章 計画の推進

1 計画の進行管理	130
2 施策展開の工程	131

資料編